

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針等>

源麴研究所は、創業以来様々な食品残渣等や焼酎廃液等を、麴菌の発酵熱で飼料化する取組をいち早く進め、化石燃料を使うことのない環境に配慮した取組を企業理念にもち全員参画で取り組む。

<SDGs達成に向けての重点的な取組み及び指標>

三側面	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	来年より牛の胃から発生するメタンガスを麴菌力で減らす研究を本格的に始める。	研究用牛1頭メタンガス削減量 (年間 182t)@500L×365日
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	麴で人や家畜の健康寿命を延ばす研究取組を継続して行う。麴発酵技術を使い、既に家畜は病気になりにくいことがわかっており事故率も従来の豚舎 10%→1.5%になる。	家畜事故率を 1.5%以下
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	10万羽あたり年間1t 廃棄されている破砕卵を麴の発酵熱が乾燥して飼料化する技術とこの飼料を活用しての養豚試験を開始した。	破砕卵を100%飼料化して養豚飼料として活用する。

<SDGs達成に向けてのパートナーシップ>

源気ファーム株式会社

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。

○ SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係る進捗状況(※更新の場合のみ。)

登録状況:第 期登録(登録年月日: 年 月 日)

<SDGsに関する重点的な取組み状況, 前期の指標及び実績>

三側面	取組の状況	前期の指標	実績
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済			
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済			
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済			

- ・「登録状況」を記載してください。
- ・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。